

指示語・つなぎ言葉をえらぼう

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 言葉の力を よんで、「それ」が指す内容を1つえらびましょう。

言葉は 人をはげますことも、きずつけることも できる。それを 忘れずに 使いたい。

1 言葉が人をはげましもきずつけもすること

2 本の題名

3 外国語のこと

4 手紙の書き方

2 技術の進歩を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

機械の 発達で 仕事は 速く 正確に なった。（ ）、機械に たよりすぎる 問題も 生まれている。

1 だから

2 一方

3 つまり

4 たとえば

3 多様な意見を よんで、「そうした ちがい」が指す内容を1つえらびましょう。

話し合いでは さまざまな 意見が 出た。そうした ちがいが、よりよい 結論を 生む 力になる。

1 さまざまな意見のちがい

2 身長のちがい

3 服のちがい

4 点数のちがい

4 実験の考察を よんで、（ ）に入る言葉を1つえらびましょう。

この 液体は 温めると 色が 変わった。（ ）、温度が 変化の 原因だと 考えられる。

1 したがって

2 しかし

3 たとえば

4 ところが

指示語・つなぎ言葉をえらぼう【こたえ】

小6／指示語が指す内容・（ ）に入る接続語をえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

「それ」は前文の『言葉が人をはげましもちきずつけもする』という内容を指します。

2 答え：2

利点に対して問題という別の面を述べるので『一方』です。

3 答え：1

「そうしたちがい」は前文の『さまざまな意見（のちがい）』を指します。

4 答え：1

観察から結論を導くので『したがって』です。

読み取るコツ

指示語は前の文や段落の内容全体を指すことがあります。接続語は、順接・逆接・言いかえ・理由・付け足しを見分け